

ヨコスカ Discovery

ティスカバリー

第17回 田浦地区の 「浦賀みち」と「水道みち」

「浦賀みち」と「水道みち」の面影をたどりながら、浦賀への旅人や海軍工廠へ通勤する、往時の人々に思いを馳せて、京急田浦駅からJR田浦駅まで散策しましょう。(距離約4*_o、所用時間:約1時間)

●●●● 浦賀みち…享保5(1720)年、下田から浦賀へ奉行所が移され、江戸と浦賀間の人や馬の往来が盛んになったため、保土ヶ谷から田浦を経て浦賀にいたる道も「浦賀みち」と呼ばれるようになった。

●●●● 水道みち…大正10(1921)年に半原の水源地から逸見の浄水場まで距離53*_o、高低差70*_o(自然流下式)を直径50*_oの鑄鉄管を引いて軍港水道が作られた。水道管を敷設した経路は道路としても使われたため「水道みち」と言われる。



忍ん坊クラブ跡

海軍工廠の集会所があった場所で、「浦賀みち」は京急線線路防護柵手前で、行き止まりとなっている。

戸の橋

江戸時代、大水で土橋が流されたが、浦賀奉行がお通りとなるということで、盛福寺の山門の扉を外して橋としたと伝えられ、以後、この川を「戸の川」、橋を「戸の橋」と呼んでいる。



海軍標柱

道路の左右に、山型と海の字を刻んだ境界石柱が建っている。



馬頭観音

馬の供養塔だが、疣(いぼ)取りに効くという。左の三面八臂の像は彫りが見事。

盛福寺管路隧道

軍港水道敷設用に作られたトンネルだが、軍需部や造兵部への通勤路としても使われた。現在は通行不可。



盛福寺

臨済宗円覚寺派の寺で本尊は釈迦如来像。禅宗様式の山門(四脚門)は市の文化財。境内には田浦稻荷が祀られている。

歩くときの ワンポイントアドバイス

人間の体の約60%は水分です。発汗により水分を失うと脱水症状を起こします。軽いウォーキングでも水やお茶等、適度な水分補給が大切です。



(6) 協力：横須賀市観光ボランティアガイドの会
本紙「イベントカレンダー」募集コーナーでは、ガイドツアーの情報を掲載しています。 <http://yokosuka.kankoh-guide.com/>